

環境マネジメント

● 環境マネジメントシステム(EMS)認証

環境マネジメントレベルの向上に向け、EMS認証の取得にも積極的に取り組んでいます。当社は、国際規格であるISO14001の認証を全ての都市ガス工場で取得しています。一部の関係会社では、環境省によるエコアクション21の認証を取得しています。そのほか、当社および関係会社で「なごやSDGsグリーンパートナーズ」などの自治体が推進する環境認証も取得しています。

分野	取得会社(事業所)
ISO14001	当社(知多緑浜工場・知多LNG共同基地・知多熱調センター・四日市工場)
エコアクション21	東邦ガスエナジーエンジニアリング(株)
なごやSDGs グリーン パートナーズ など	・当社(本社、みなとアクルスエネルギーセンターほか) ・東邦液化ガス(株)(名古屋支店ほか) ・東邦ガス不動産開発(株)(今池ガスビルほか) ・東邦ガスエナジーエンジニアリング(株) ・東邦ガステクノ(株)(本社事務所ほか)

● 環境教育

当社グループでは、対象別に環境教育を実施しています。経営層に対しては、サステナビリティ講演会を開催しています。また、環境法令に関する社員の意識・知識の向上と、対応力の強化を図るために、管理者・実務者層を対象に、環境法令講習会やeラーニング学習などを実施しています。新入社員には、環境を含むサステナビリティの基礎知識に関する新入社員研修を実施しています。

名称	対象
サステナビリティ講演会	経営層
環境法令講習会	管理者・実務者層
新入社員研修	新入社員

● 環境法令遵守

当社グループに関わる主な環境法令は以下のとおりです。環境マネジメント体制のもと、環境法令講習会や環境自主監査などを実施して適切に対応しています。なお、2024年度は、環境に重大な影響を与える事故や法規制違反はありませんでした。

種類	主な環境法令
全般	環境基本法
地球温暖化対策	省エネ法、建築物省エネ法、地球温暖化対策推進法、フロン排出抑制法、オゾン層保護法
資源循環	廃棄物処理法、PCB特措法、建設リサイクル法、家電リサイクル法、容器包装リサイクル法、食品リサイクル法、プラスチック資源循環促進法
公害防止	大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音規制法、振動規制法、土壌汚染対策法、水銀汚染防止法、化管法(PRTR制度)

● 環境自主監査

当社グループは、環境自主監査の仕組みを1994年度から導入しています。当社および関係会社の環境法令などに関わりのある職場を対象に、職場ごとの一次監査と、各部署・関係会社ごとの二次監査からなる二重監査体制で毎年実施しています。

環境自主監査の実施内容

実施期間：2024年7月～9月

監査対象：当社・関係会社の環境法令などに関わる職場

環境監査員：各部署・関係会社において選任され、環境法令講習会、eラーニングにより十分な環境法令知識を有していることを確認した者

対象法令	監査時の主な確認ポイント
廃棄物処理法	産廃処理委託前の遵法確認(委託先の許可、契約締結、現地確認の実施など)に関する社内ルール徹底、保管場等の適正運用、マニフェストの交付・保管、定期報告の提出状況など
フロン排出抑制法	GHP等規制対象設備の機器管理台帳の整備、法定点検の実施、機器廃棄時の遵法確認の社内ルール徹底
大気汚染防止法	建物解体・リフォーム時の石綿の事前調査徹底
その他の環境法令	建設リサイクル法届出要否の組織的チェック

環境マネジメント

● 化学物質の適切な管理(汚染と資源)

● 有害廃棄物への対応

PCB廃棄物については、PCB含有機器を調査のうえ、使用済み含有機器の処分を計画的に実施しています。対象機器は、PCB特措法に基づき適正に管理し、処理期限までに処理しています。

石綿(アスベスト)については、当社グループの工場や事業所などにおけるアスベスト含有建材などの使用状況調査を実施し、適切に処理しています。また、法規制に関する教育も徹底しています。

● 第一種指定化学物質への対応

PRTR制度に定める指定化学物質について、各事業所における取扱量・移動量・排出量を把握し、年間取扱量が届出対象量(指定化学物質ごとに定められた基準量)以上となる第一種指定化学物質を取り扱う事業所では適切に届出を実施しています。

● 揮発性有機化合物(VOC)への対応

VOCは塗料や接着剤などに含まれる有機溶剤であり、光化学スモッグを引き起こす原因の一つと考えられています。当社では、ガスタンクやガスホルダーの塗料などでの使用を把握し、VOC排出量を公表しています。